

# 平成26年度伊予市水道事業会計決算概要のお知らせ!!

水道事業は、地方公営企業法という法律に基づき、水道料金によって運営されています。

安全で安心な水道水を安定的に供給するとともに、企業としての経済性を発揮するため、経費の削減や財源の確保など、持続的な安定経営に向けて、効率的な運営に努めています。水道事業会計の平成26年度決算概要についてお知らせします。

なお、地方公営企業会計制度の見直しにより、平成26年度の予算及び決算から新たな資本制度及び会計基準を適用しています。

## ■決算の概要

### 1. 業務量について

区 分		平成26年度	平成25年度	比較増減
給水人口		30,522人	30,611人	△89人
給水戸数		12,085戸	11,978戸	107戸
年間配水量		3,762,274 m <sup>3</sup>	3,896,290 m <sup>3</sup>	△134,016 m <sup>3</sup>
年間有収水量		3,474,684 m <sup>3</sup>	3,535,428 m <sup>3</sup>	△60,744 m <sup>3</sup>
有収率		92.4%	90.7%	1.7%
有収水量 1 m <sup>3</sup> 当たり	給水原価	166.43円	160.39円	6.04円
	供給単価	160.50円	160.18円	0.32円

○給水原価は、1 m<sup>3</sup>の水を給水するのにかかる費用です。

○供給単価は、1 m<sup>3</sup>当たりの水道料金の単価です。

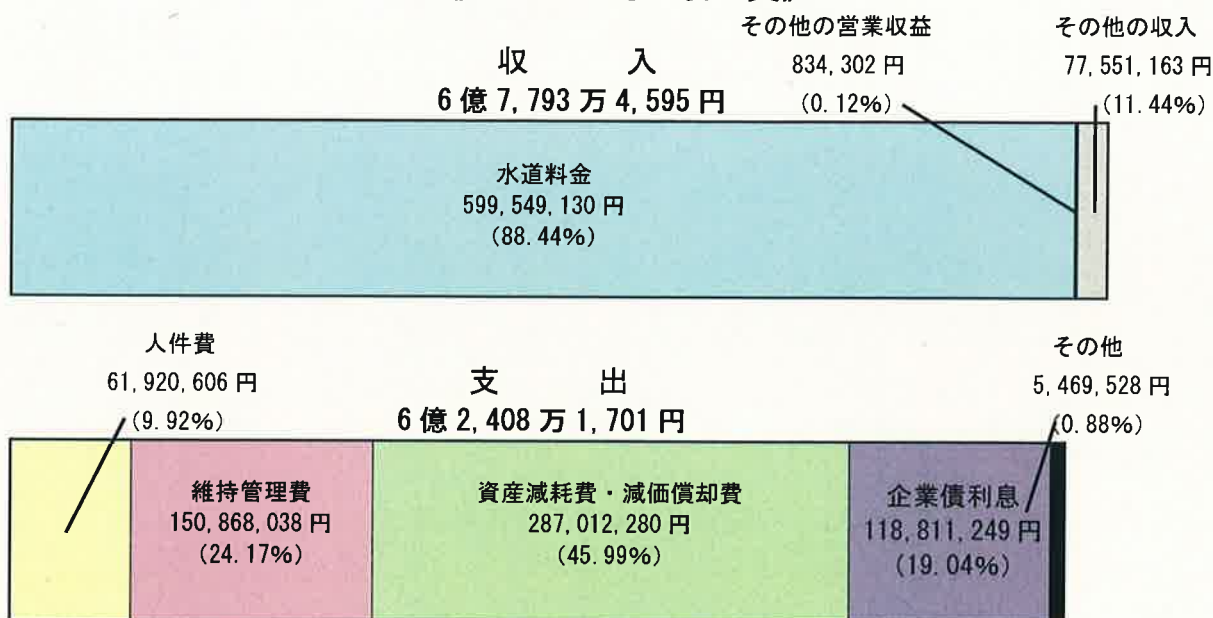
### 2. 収益的収入及び支出（税込み）

収入の大部分は給水収益（水道料金）であり、支出は水道事業を運営するための維持管理費・減価償却費や借入金（企業債）の支払利息等の経費です。

区 分	平成26年度	平成25年度	差引増減
収入	677,934,595円	612,119,472円	65,815,123円
営業収益	600,383,432円	595,406,725円	4,976,707円
営業外収益	73,230,083円	12,511,697円	60,718,386円
附帯事業収益	4,321,080円	4,201,050円	120,030円
特別利益	0円	0円	0円
支出	624,081,701円	594,143,783円	29,937,918円
営業費用	499,800,924円	480,174,808円	19,626,116円
営業外費用	118,811,249円	112,671,717円	6,139,532円
附帯事業費	868,951円	862,508円	6,443円
特別損失	4,600,577円	434,750円	4,165,827円
予備費	0円	0円	0円

- 営業収益は、主に営業活動から生ずる水道料金、受託工事収入などの収益です。
- 営業外収益は、銀行利息など、主たる営業活動以外の原因から生ずる収益です。
- 営業費用は、主たる営業活動から生ずる費用です。
- 営業外費用は、主に企業債の利息などの費用です。

### 《収益的収支》



### 3. 資本的収入及び支出（税込み）

支出は施設を新しくするための建設改良費や企業債の元金償還等であり、その財源である収入は、企業債（借入金）・負担金及び加入金・補助金や出資金（一般会計出資金）です。

区分	平成 26 年度	平成 25 年度	差引増減
収入	30,595,090 円	25,855,982 円	4,739,108 円
負担金及び加入金	30,595,090 円	25,855,982 円	4,739,108 円
支出	247,909,250 円	263,088,086 円	△15,178,836 円
建設改良費	59,820,617 円	82,859,792 円	△23,039,175 円
企業債償還金	188,088,633 円	180,228,294 円	7,860,339 円

- 内部留保資金は、現金支出を伴わない減価償却費などで企業内部に留保された資金です。
- 企業債は、国や地方公共団体金融機構から借り入れた資金です。
- 企業債償還金は、国や地方公共団体金融機関から借り入れた企業債の元金の返済額です。

## 《資 本 的 収 支》

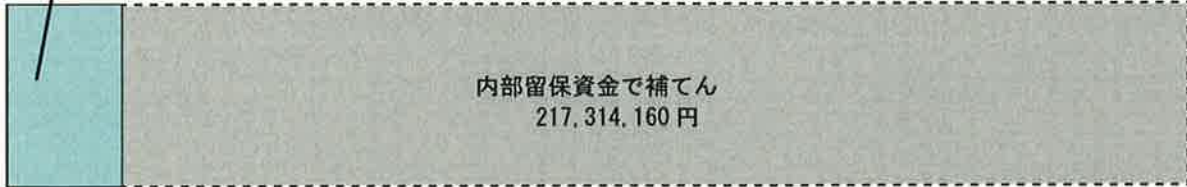
負担金及び加入金

30,595,090 円

(100%)

収 入

3,059 万 5,090 円



支 出

2 億 4,790 万 9,250 円



### 4. 損益計算書（平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで）

損益計算書は、一事業年度における企業の経営成績を明らかにするため、当該年度中に得たすべての収益から要した費用を差し引き、損益の発生原因とその期間の純損益を表したものです。

（税抜き）

収益の部		費用の部	
営業収益	558,500,653 円	営業費用	490,834,964 円
給水収益	557,677,188 円	原水及び浄水費	84,152,829 円
その他の営業収益	823,465 円	配水及び給水費	75,199,497 円
		総係費	44,470,358 円
		減価償却費・資産減耗費	287,012,280 円
営業外収益	73,228,336 円	営業外費用	87,450,349 円
受取利息及び配当金	288,551 円	支払利息及び企業債取扱諸費	87,173,505 円
長期前受金戻入	60,734,163 円	雑支出	276,844 円
雑収益	12,205,622 円		
附帯事業収益	4,001,000 円	附帯事業費	851,972 円
附帯事業収益	4,001,000 円	附帯事業費	851,972 円
		特別損失	4,592,164 円
		過年度損益修正損	361,377 円
		その他特別損失	4,230,787 円
合計	635,729,989 円	合計	583,729,449 円

## 5. 貸借対照表（平成 27 年 3 月 31 日）

貸借対照表は、企業の財政状況を明らかにするため、年度末において保有しているすべての資産、負債及び資本を総括的にあらわしたものです。

（税抜き）

資産の部		負債の部	
固定資産	6,931,130,801 円	固定負債	3,352,005,786 円
有形固定資産	6,931,130,801 円	企業債	3,342,748,286 円
流動資産	919,765,515 円	引当金	9,257,500 円
現金預金	875,812,180 円	流動負債	227,173,632 円
未収金	39,286,750 円	企業債	198,129,000 円
貸倒引当金（未集金）	△686,380 円	未払金	24,724,632 円
貯蔵品	5,352,965 円	引当金	4,320,000 円
		繰延収益	2,277,896,944 円
		長期前受金	2,782,053,880 円
		長期前受金収益化累計額	△504,156,936 円
		資本の部	
		資本金	1,665,817,811 円
		剰余金	328,002,143 円
		資本剰余金	201,256,791 円
		利益剰余金	126,745,352 円
資産合計	7,850,896,316 円	負債資本合計	7,850,896,316 円

### ■おわりに

これからも水道課におきましては、市民の皆様に安全・安心で安定した水の供給に日々努めてまいりますので、今後ともご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。